



（3月に入り2度程、雪が降りました。写真は3/8に撮影した烏ヶ森公園です。）

西地区コミュニティ運営委員会、定期総会に向けて

令和6年度西地区コミュニティ運営委員会定期総会に向け、下記により役員会が開催されます。

○開催日 3月24日（日）午後7時～

- 内 容
- (1) R6年度定期総会までの会議日程案について
 - (2) R5年度事業経過、決算見込みについて
 - (3) R6年度事業運営方針案、事業計画案について
 - (4) R6年度収支予算案について
 - (5) 西コミ会則等の改正について
 - (6) R6年度地区役員・部会員・委員の選出について
 - (7) R6年度役員選出に係る選考委員会について
 - (8) その他

役員会は、会長・副会長・正副会計・監事・理事（各地区の自治会長・公民館長及び西小PTA会長）事務局員・各部会の正副部会長が対象です。

役員会后、各自治会長から、西コミ地区役員・部会員・委員の名簿が提出されます。

後日、各専門部会・役員会が開催されます。

総会の構成員は、各部の部会員、委員（各地区の班長）及び役員です。

ご協力の程、よろしくお願いいたします。



西公民館利用ガイド

西地区コミュニティは、西小学校区内の自治会で構成され、1985年（昭和60年）に発足しました。今回は、その西地区コミュニティの活動拠点である西公民館（西地区コミュニティセンター）を紹介します。（左上の写真は、玄関に掲げられている表札です。）



玄関を入った左側は事務室。「事務室にご用の方は、こちらの窓口から気軽にお声がけください」との案内が掲示されています。

その後にあるホワイトボードには、この日のホールや会議室、和室、調理室、芸能練習室、グラウンドの使用予定が書かれています。

これらの予約は、1月から導入されたオンライン予約システムによりパソコンやスマホから手軽に予約できるようになりました。

ホワイトボードの右には、令和6年度ゴミ出しカレンダーが置いてあり、その隣には左から、「白色トレイ・白色発砲スチロール回収箱」「蛍光管・水銀使用製品回収箱」「廃食用油回収ボックス」が設置されています。公民館は、これらの拠点回収場所になっています。

回収ボックスの隣はAED（自動体外式除細動器）です。AEDは心臓に電気ショックを与えることで除細動を行います。使用時（救命時）必要な操作などを音声や光で案内するため、AEDを使えば一般の人でも救命活動を行えます。（機会があれば、是非、救急法の講座など受講してみましょう。）

奥の部屋はフリースペース。旧図書室のスペースにイスとテーブルが置いてあり、予約なしで、子どもたちの学習や地域の方々のコミュニケーションの場としても利用できます。（Wi-Fiも使えます。）

玄関を入った右側には「社会福祉協議会コーナー」があります。掲示板のほか、牛乳パックやハガキ・切手・ベルマークも集めていますので、ご協力ください。

なお、これらの配置は館内の模様替えなどにより、変わることがあります。

公民館は学習・文化活動・レクリエーション活動などの生涯学習や地域づくりなどの交流・活動拠点として、地域住民が利用できる社会教育施設です。是非、足を運んでみてください。

投稿

与一カップに出場(西SC)

私たち「西小サッカークラブ（西SC）」は、2/24, 25に大田原グリーンパークで開催された与一カップに出場しました。



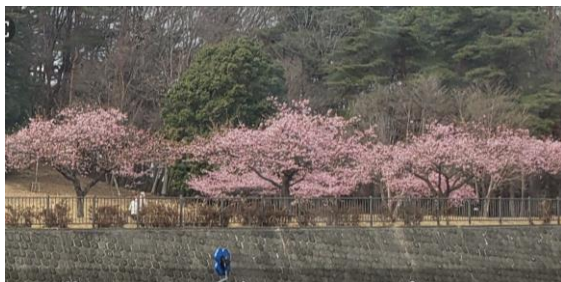
1日目は西原F C、高林/青木F C、BLUE THUNDERの3チームと対戦出来ました。今回はクラブチームの壁を少し超える事が出来、1勝2敗となりました。2日目は3位リーグで参戦し、今市ジュニオールに1-4、FCアラノに1-3の2敗で3位リーグ内の順位決定戦に進み、紫塚SCと対戦し、1-0で勝利。3位リーグ内の5位で終える事が出来ました。

6年生は卒業を前に頑張ってくれました。中学生になってからも、色々な事にチャレンジし頑張ってくれると思います。これからも皆さんの応援をよろしくお願いします。（西SC 専属審判員 南赤田 樋口泰幸）

お出かけ情報

烏ヶ森の河津桜・千本松の大きなコブシの木

3月に入り雪も降りましたが、間もなく花見の季節です。昨年の3月20日号は、西地区界わい「桜の名所」を紹介。今回は続編として「そすいの郷」に掲載された記事や写真を使っの「お出かけ情報」です。



2023.3.20号掲載の烏ヶ森公園の「河津桜」です。去年は暖かい日が続き、3月半ば過ぎには見頃になりました。撮影は3月12日でしたが、今年の咲き具合はどうでしょうか。

「そすいの郷」が発行されるのは3月20日。間に合うでしょうか。それとも、・・・・・・。



2023.4.20号掲載の千本松牧場にある大きな「コブシの木」です。撮影は3月26日。以前は4月に入ってからが見頃だったようです。花が良く咲く年とそうでない年もあるようです。今年はどうでしょうか。

千本松浄水場の交差点には、ご覧のような標識（高原山のビューポイント）が設置されています。

投稿

「ありがとうございました」 齋藤真由美さん

私の現在住んでいる南赤田地区には複数の自主団体が有り、その一つ「生きがいサロン」は、何と無く家に閉じこもり、漫然としている高齢者を原則隔週水曜日に地区公民館に誘い集め、3～4人に組み分けして、序列の付くゲームを行い、序列上位組にはそれなりの賞品授与と他の参加者を含めた参加者全員に参加賞が授与され、和気藹々とした会になっており、最近は好評で毎回30～40人が集まっています。

齋藤さんはこの会に毎回参加され、組み分けされた中に入り、共にゲームを行い、特にゲーム達成時には身体全体で喜びを表し、会を盛り上げてくれました。又参加される度に、大田原地方特産(?)の「ニラ」を個人が持ち易い様に新聞紙に包んで持参し、散会時、参加者全員に配布され、義理堅さを見せてくれました。

今私の手元に「平成29年6月30日は生きがいサロンの日です」から、「令和6年3月6日」まで約139回分の案内状と、別紙西コミュニティ発行の「そすいの郷」（平成29年12月20日）発行の第283号に「地域支えあい推進委員」として入所された様子が写真入りで報告されています。

この2つの事項を総合すると、南赤田地区の「生きがいサロン」に数多く（数えていないが）100回を超える回数を出席して戴きましたが、去る令和6年2月21日来会の際、来る3月で「定年退職」と話され、雇われ者の「悲哀」とは言え、驚き、悲しさ、そして寂しさを感じたのは、私は勿論、参加者全員と思います。

お見受けした所、身体お元気の様子、今後は趣味でも活かし、気軽にお過ごし下さい。

最後にもう一度、「有り難う御座いました」

令和6年3月 平野 孝雄